

# イノベーションジャパン2019 出展

**日時** 令和元年8月29日(木)・30日(金) **場所** 東京ビッグサイト(東京・青海)

イノベーションジャパンは、今年で16回目となる国内最大規模の産学マッチングイベントです。今回は各大学・研究機関等から530ブースの展示(※)があり、昨年を上回る約14,179名の来場者がありました。岐阜大学からは、以下の4件のシーズ展示を行いました。本学ブースには2日間でのべ424名の来場者があり、共同研究や技術ライセンスの相談を多数いただくとともに、産学連携に向けての活発な情報交換を行うことができました。

※大学等シーズ展示:403、大学組織展示:30、JST主催者展示:1、中小・ベンチャー企業展示:86、機関展示:9、NEDO主催者展示:1

## ライフサイエンス分野

**「新規生薬を利用した飲む化粧品と炎症性疾患への創薬展開」**

工学部 化学・生命工学科 教授 竹森 洋

## 装置・デバイス分野

**「食べ頃見極め可能、キウイフルーツ果実糖度の追熟「前」予測」**

応用生物科学部 応用生命科学課程 教授 西津 貴久

## 情報通信分野

**「学習し性能向上する化合物毒性予測ソフトウェア」**

地域科学部 教授 和佐田 裕昭/澤田 敏彦(特別協力研究員)

## 低炭素・エネルギー分野

**「低コストで簡便な太陽電池劣化抑止、高速劣化回復技術」**

工学部 電気電子・情報工学科 助教 大橋 史隆

